

第2回 府中市中心市街地地区都市交通体系調査協議会

議事要旨

1. 日時 : 平成21年3月31日(火)、15:00~17:00
2. 場所 : 府中市文化センター 3階 会議室3
3. 出席者 :
- | | | | |
|-------|-----------|------------------------|----------------------|
| ○会長 | [学識経験者] | 福山大学 教授 | 井上 矩之 |
| ○会長代理 | [府中市] | 副市長 | 石岡 勝朗 |
| ○委員 | [交通事業者代表] | 西日本旅客鉄道株式会社 岡山支社企画課 課長 | 小谷 浩一
(代理:渡辺) |
| | [関連機関代表] | 府中市中心市街地活性化協議会 会長代行 | 唐川 浩成 |
| | | 府中市商工会議所 まちづくり委員会 委員長 | 真邊 正男
(代理:宮脇副委員長) |
| | [市民代表] | 府中市町内会長連合会 会長 | 栗原 進 |
| | [交通管理者] | 府中警察署交通課 課長 | 井出野下 義彦 |
| | [広島県] | 広島県都市企画課 事業調整監 | 小田 政之
(代理:高夫主任) |
| | [府中市] | 副市長 | 小原 紘一郎 |
| | | 建設部長 | 田原 春二 |
| | | 総務部長 | 門田 隆 |
- 事務局 : 府中市まちづくり課 (橘高課長、大元係長、浅野主任技師、檀上主任技師)
- 作業協力 : 復建調査設計株式会社 (竹葉、金沢、吉野)
4. 次第 :
- 1) 開会
 - 2) 副市長あいさつ
 - 3) 議事
 - (1) 中心市街地地区の交通施設整備の基本計画について
 - ・ 中心市街地地区の交通施設整備の方針
 - ・ JR府中駅周辺の交通施設整備の基本計画
 - ・ 地区全体の交通施設整備の基本計画
 - (2) 今後の進め方について
 - 6) その他
 - 7) 閉会

5. 議 事

1) 中心市街地地区の交通施設整備の方針について

会長 中心市街地地区の交通施設整備の方針については、前回協議会で示された内容のおさらいであるが、これについて意見はないか。

委員一同 (意見なし)

会長 それでは、方針としては、ここに示されている7つの項目を基本とすることにした。

2) JR府中駅周辺の交通施設整備の基本計画について

① 協議会のスタンスについて

【質問1】 今回、駅関連施設のレイアウト代替案がいくつか提示されているが、この協議会では、これらの代替案について優先順位付けや絞り込みを行うものではなく、レイアウトの考え方について議論を行うものと考えてよいか。

【回答1】 今回協議会では、駅関連施設のレイアウトを絞り込むところまでは考えていない。これらのレイアウト案について意見を頂ければと考えている。

【質問2】 来年度以降の事業化に向けた取り組みの中で、これらの比較検討を詳細に行っていくことになるのだと思う。今回の協議会で、駅関連施設のレイアウトを決定するわけではないが、今後はこの代替案の中から選ぶ必要があるのか。それとも、今後、代替案が変わっていくこともあるのか。

【回答2】 今回は、現段階で想定できる代替案のイメージを示しているに過ぎない。今後、詳細に検討していく中で、実現可能な案の絞り込みを行う予定である。

【意見】 南口に駅前広場やアクセス道路を整備する、自由通路を整備する、といった場合のイメージを示しているのだと認識して欲しい。

② 駅関連施設のレイアウトについて

【質問1】 駅前広場の施設規模の検討のなかで、南口駅前広場のバス乗降場は上下線を分離して2バース設置を考えているのに対して、北口駅前広場では上下線分離を考えていないのはなぜか。

【回答1】 北口駅前広場は、現状では路線バスが乗り入れていない。このため、駅前広場への乗り入れを考えたいが、駅前の道路がL字型になっているため、上下線両方向の路線バスを乗り入れさせようとすると、駅前広場を大きくする必要があり、また駅前交差点の交通処理が複雑になってしまう。このため、北から西行き（福山方面から目崎方面）の1方向だけ、駅前広場により入れさせることを考えている。

【質問2】 自由通路は線路上空を考えているのか。

【回答2】 自由通路は、線路上空の跨線橋を考えている。

【質問3】 駅西口への改札口の設置は考えないのか。

【回答3】 駅西口への改札口新設や駅舎橋上化は想定していない。

- 【質問 4】 南口改札に関連するが、現在 2 番ホームは利用しているのか。
- 【回答 4】 現在、2 番ホームは利用している。上下方面のほか、福山方面の列車も利用がある。庭瀬駅などは、ホームが両側にあり自動改札を導入して南口改札口を新設した例もあるが、府中駅のレイアウトでは南口改札口の設置は難しいと思う。
- 【質問 5】 改札内の跨線橋の利用者はどれくらいあるのか。
- 【回答 5】 調べていないので答えられない。
- 【意見】 以前、JR に跨線橋を利用しないで列車に乗降できるようお願いし、改善して頂いたので、今は跨線橋を利用する列車は少なくなっている。
- 【質問 6】 今回示された駅関連施設のレイアウト案に関して、JR の考えはどうか。
- 【回答 6】 鉄道施設への支障が問題になるが、いくつかの案は留置線に支障しており、ここが支障しても別途に代替機能が確保できるかといった検討が必要になるため、現時点では何とも言えない。今後、市と JR とで調整が必要である。A-1 案、A-4 案、B 案は JR への支障が少ないため、望ましいと思う。

③ アクセス道路について

- 【質問】 アクセス道路と国道 486 号の交差部について、国道 486 号側でも右折車線は確保できるのか。
- 【回答】 現状でも右折車線は確保されており、問題はないと思う。

④ 概算工事費について

- 【質問 1】 概算工事費が示されているが、これには用地費や補償費は含まれていないのか。
- 【回答 1】 この概算工事費は、あくまで工事費のみを示すものであり、用地費や補償費は含んでいない。
- 【質問 2】 この概算工事費には何の整備が含まれているのか。
- 【回答 2】 北口・南口駅前広場、自由通路、アクセス道路、駐車場、駐輪場の整備に係わる工事費であり、図に示している整備内容の全てに関する工事費である。

⑤ その他について

- 【意見】 細かい点であるが、資料 1 の 11 頁の「南北自由通路の利用者数」の図は、線路の上に駅があるような図にした方がイメージしやすいので修正して欲しい。また、資料 1 の 13、14 頁の「必要となる駅前広場の施設量」の表中に、「JR 府中駅を起終点とするバス路線はないため・・・」とあるが、「バス路線」とするのか「バス系統」とするのか、どちらが適切か検討して欲しい。

⑥ 会長まとめ

- 会長 これまでの事務局の提案を整理すると、地区の交通施設整備に関しては、7 つの整備方針に沿って進める。JR 府中駅周辺に関しては、北口駅前広場では 1 方向の路線バスの乗り入れを考慮するとともに、駐輪場を西側に施設し、その残地を駐車場として活用する。駅南口については新たに駅前広場を整備

し、これとともに自由通路、アクセス道路等を整備する。なお、具体的な内容については今後検討する。ということになるが、他に意見はないか。

委員一同 (意見なし)

会長 では、駅周辺の交通施設整備に関しては、今回示された内容、イメージを基本として考えたい。

3) 地区全体の交通施設整備の基本計画について

① 歩行者ネットワークについて

【質問】 今回の提案にある歩行者ネットワークが整備されることで、主要施設間は歩いて行くことができるようになるのか。歩いていける距離なのか。

【回答】 主要施設間の歩行者ネットワークは確保されることになる。主要施設は徒歩圏内に位置しており、例えば恋しきから出口地区へは徒歩で 15 分もあれば行くことができる。

② 駅南側の東西方向道路について

【質問】 天満屋北側の東西方向の道路について、歩車共存道路にするとあるが、そうすると車が通れなくなってしまうのではないか。

【回答】 この道路は、沿線に施設もあるため、ある程度の車の出入りは仕方ないと思うが、できるだけ車を排除する方向で考えたいと思っている。

【意見 1】 この道路は、市役所や天満屋の駐車場を利用する人も利用する道路であり、交通量が多い。歩車共存ではなく歩車道を完全分離にすべきだと思う。

【意見 2】 駅南口の東西方向の道路についての、交通安全に対する指摘である。この対応について事務局で再検討した上で、歩車共存道路として決定するのではなく、含みを残して整理して欲しい。

4) 今後の進め方について

【説明】 今回配布した資料に「交通まちづくりニュース」があるが、これは前回協議会の結果を整理したものである。今回の協議会の結果も同様に整理する予定であり、今後、このような形で市民にわかりやすく検討経過を伝えていきたいと考えている。

本協議会で議論いただいた基本計画をもとに、平成 21 年度～平成 23 年度に中心市街地活性化基本計画の主要事業の 1 つである「JR 府中駅周辺の整備計画」を策定することになる。来年度は、施設の配置・規模を決定するための設計業務を行う予定である。この協議会は本日をもって終わりとなるが、今後、詳細に検討を進めていく際にも、委員の方々の意見を伺う場を設けたいと考えており、本協議会の体制を基本として、その他の分野の方々も参加いただき、新たな協議会を立ち上げたいと考えている。今後とも、よろしくお願ひしたい。

【質問】 来年度の協議会は推進協議会になるのか、それとも調査協議会になるのか。

【回答】 来年度は、駅関連施設の規模やレイアウトを決めていく調査協議会を考えている。

5) 会長まとめ

会長 この原案をもとに、今回の協議会での指摘を踏まえて修正し、これをもってこの協議会の答申としたい。
本協議会は、これにて終了とする。

以 上

